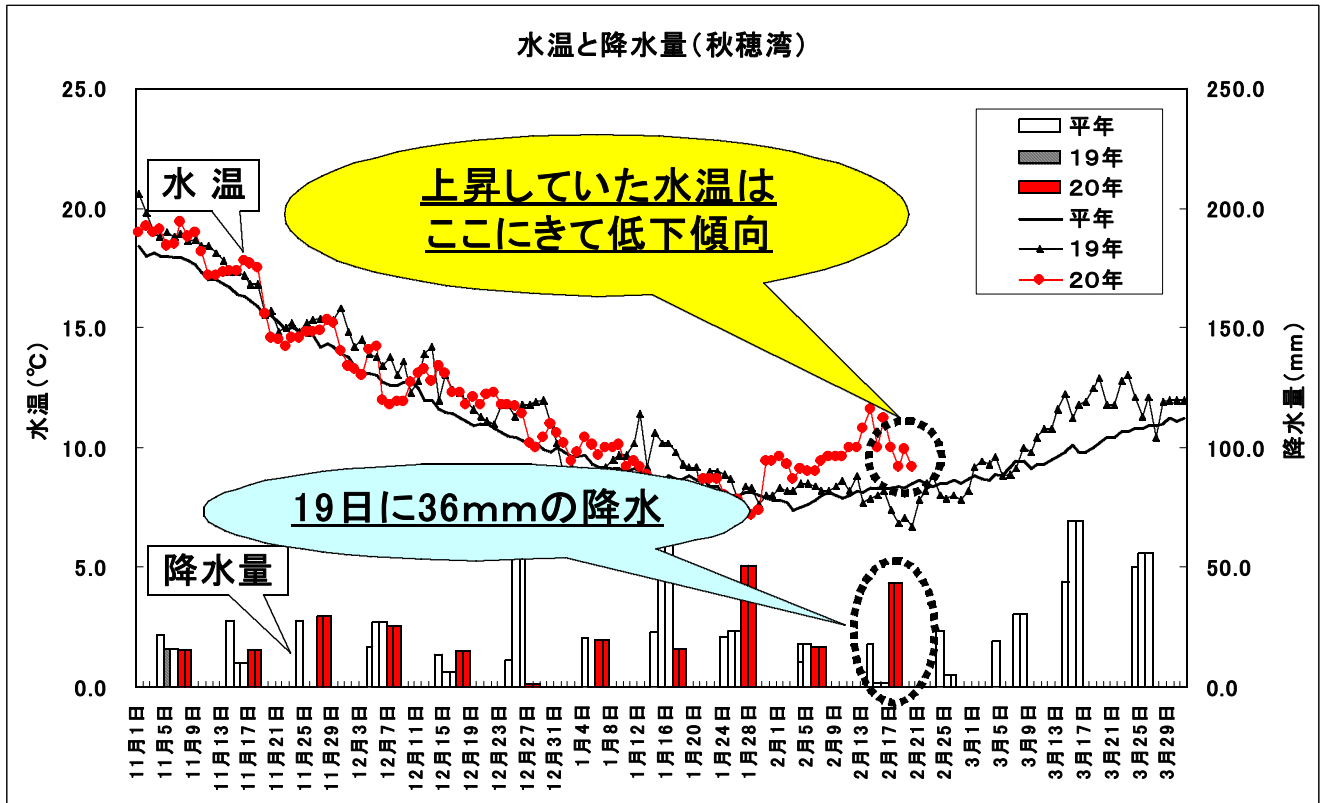


1 気象・海況

(1) 水温と降水量(秋穂湾)

2月に入って**平年より2~3℃高め**に推移していた水温は、ここにきてようやく**平年並みまで低下**しました。2月20日の秋穂湾の水温は9.2℃(平年比+0.7℃)となっています。各漁場の2月19日の水温は下関地区10.2~10.5℃、宇部地区10.0~11.2℃、防府地区10.0℃となっています。1月下旬以降は**平年を大きく上回る降水量**を記録しています。

向こう一週間の天気は21日は晴れますが、その他は低気圧や前線の影響で曇りや雨の降る日が多い見込みです。**気温は平年並みかやや高め、降水量は平年より多い**見込みです。



(2) 栄養塩

地区	DIN	PO ₄ -P
下関地区	平均 16.8 ガンマ(低81~高91ガンマ) 平年比31%、前年比26%	平均1.1ガンマ(低6~高6ガンマ) 平年比18%、前年比22%
宇部地区	平均 15.5 ガンマ(低19~高85ガンマ) 平年比41%、前年比79%	平均7.7ガンマ(低3~高15ガンマ) 平年比149%、前年比149%
防府地区	平均 14.7 ガンマ(低23~高47ガンマ) 平年比46%、前年比—%	平均4.4ガンマ(低6~高7ガンマ) 平年比69%、前年比—%

※宇部地区では著しくかけ離れた測定値を平均値から除外してあります。

2 養殖状況

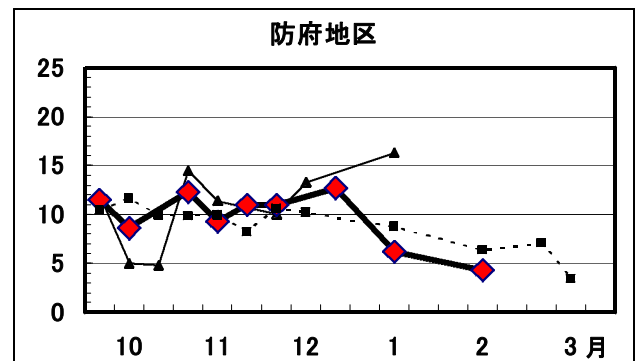
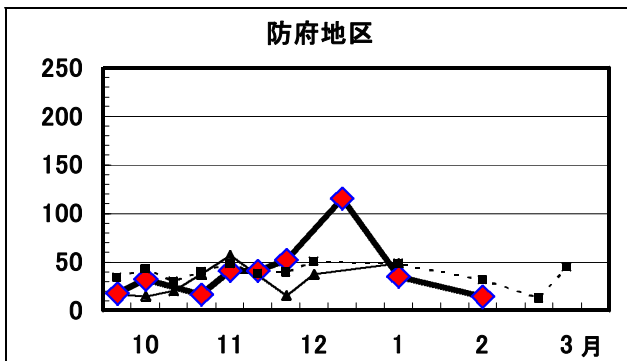
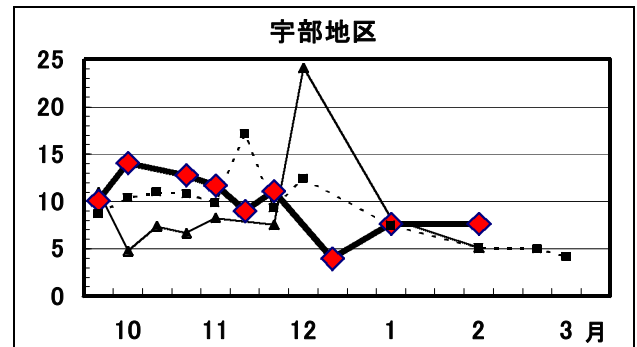
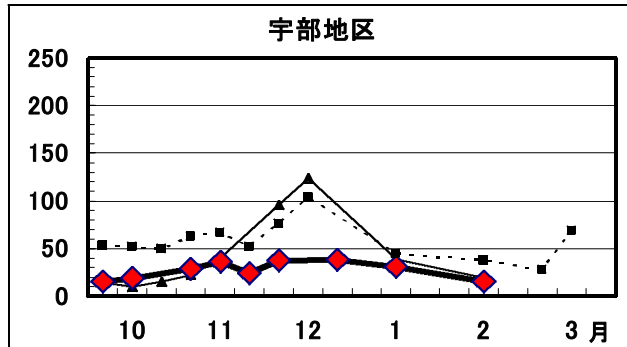
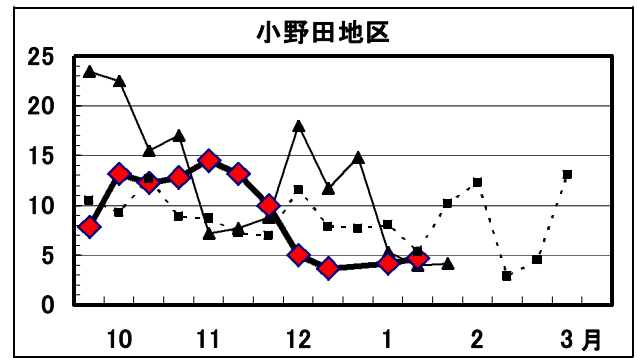
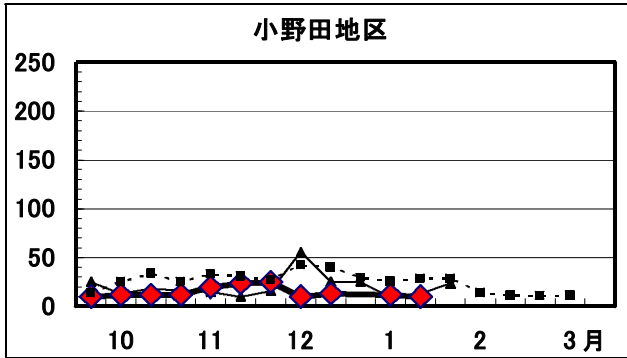
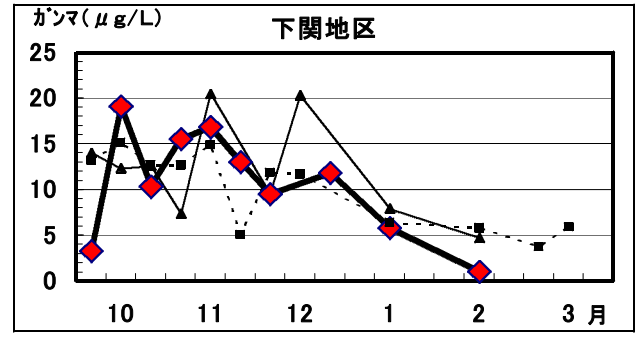
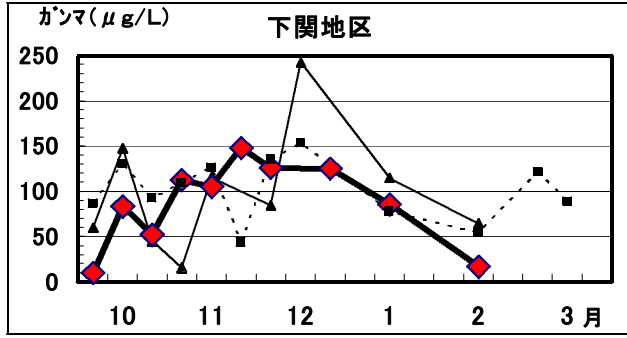
2月に入り網上げをはじめている地区も見られます。下関~小野田地区では時化により色調の回復が見られるところもあるが、全体的に色調、伸びともに今一の状況。一部では網上げも始まっている。宇部地区では西側の漁場を除いて色落ちが進行。網上げを行いながらの生産が続いている。

各地区とも栄養塩レベルが非常に低下してます。海況の好転が待たれます。

栄養塩調査結果(2月19日)

(DIN)

(PO₄-P)



◆-20年度、▲-昨年度、■...10年平均 (※小野田地区分析:山陽小野田市環境調査センター)